

長年の功績に荣誉 地方自治の発展に貢献した2名 が民間自治功労者表彰を受賞

地方自治の振興発展への功績が認められ、永井照男さんと菊地善衛さんが茨城県市長会から表彰されました。永井さんは、石岡市シルバーリハビリ体操指導士会会長として高齢者の介護予防活動に尽力。現在も顧問として本市の健康づくりを支えています。菊地さんは、石岡地区保護司会会長として更生保護活動を推進し、農業委員なども務めながら市政の発展に寄与されました。

お二人の長年のご功績に、心より敬意を表します。



▲【写真左から】永井照男さん・谷島市長・菊地善衛さん。



▲やさと中央保育所で行われた遊具のお披露目式。やさと中央保育所の皆さんと【写真中央左から】谷島市長、株式会社博進紙器製作所 丸井代表取締役社長、茨城工場 生産管理部 武井課長。

企業版ふるさと納税を活用 保育施設等にキャラクター遊具 を設置

市は、企業版ふるさと納税を活用し、市内5カ所の公立保育施設などにキャラクター遊具を設置しました。1月21日（水）には、やさと中央保育所でお披露目式を行い、寄附をいただいた株式会社博進紙器製作所様へ感謝状を贈呈しました。式では、子どもたちが新しい遊具を前に「遊具が増えてうれしいです。みんなで大切に使います」と元気よくお礼の言葉を伝えるなど、会場は温かな笑顔に包まれました。

市では、これからも子どもたちが安心してのびのびと過ごせる環境づくりを進めていきます。

フレンドリータウン協定事業 茨城ロボッツ戦で 石岡市 PR デーを開催

1月25日（日）日立市池の川さくらアリーナで開催された茨城ロボッツのホームゲームで「石岡市 PR デー」が行われました。市民100組200人が招待され、会場ではPRブースを出店するなど、本市の魅力を発信しました。試合は越谷アルファーズと対戦し、81対88で惜しくも敗れましたが、市公式マスコットキャラクター「ししまる君」が登場するなど、会場は大いに盛り上がりました。市と茨城ロボッツのフレンドリータウンとしての交流が、一層深まる一日となりました。



▲会場で石岡市をPRする谷島市長【写真左】と石岡市公式マスコットキャラクター「ししまる君」【写真右】。



第5回いばらき米の極み頂上 コンテストで快挙 市内生産者3名が入賞

昨年11月21日（金）に開催された「第5回いばらき米の極み頂上コンテスト」で、市内生産者3名が入賞しました。有機米部門では藤井弘文^{ひろぶみ}さんが最優秀賞「バイオ・ローズドール賞」、八戸敦史^{はちのへ}さんが3位「バイオ・ブルーネ賞」を受賞。レギュラー米部門では、岡田弘さんが4位に入賞しました。

このことを受け、1月30日（金）に受賞者3名が谷島市長を表敬訪問し、受賞の喜びを報告しました。石岡産米の品質の高さを広く発信する機会となりました。



▲【写真左から】岡田弘さん・谷島市長・藤井弘文さん・八戸敦史さん。



▲平塚さんを先頭に、笑顔で体育館を駆ける児童たち。

アスリートから学ぶ走る楽しさ 吉生小学校で特別体育授業

1月30日（金）吉生小学校でスポーツ庁の事業の一環として、世界陸上大会へ出場するなど日本を代表する陸上選手として活躍する平塚潤さんによる特別授業が行われました。当日は、平塚さんからの講話のほか、体育館での実技指導も実施され、児童40人が走る楽しさや体の動かし方を体験しました。第一線で活躍する選手から直接学ぶ貴重な機会となり、児童たちは意欲的に取り組んでいました。会場は児童たちの元気な声に包まれ、スポーツの魅力に触れる有意義な時間になりました。

家庭クラブは全国大会へ いばたんで最優秀賞など3賞 石岡二高生が各大会で活躍

2月19日（木）石岡第二高等学校の生徒が谷島市長を表敬訪問しました。家庭クラブは県研究発表大会で味噌をテーマにした発表を行い、県知事賞を受賞して7月に行われる全国大会に出場します。また、動画で茨城の魅力を発信する高校生コンテスト「いばたん」では「石岡タローを全国へ！」が最優秀賞・自治体特別賞（石岡市）・ひたちなか海浜鉄道特別賞を受賞しました。生徒たちの活躍に、谷島市長は「石岡市にとって大きな誇りです」と激励の言葉を述べました。



▲谷島市長【写真右】に受賞の喜びを報告した石岡第二高等学校の生徒の皆さんと教職員の皆さん。